

自費診療での新型コロナウィルスPCR検査のご案内

- 無症状の方(自費診療)や隔離終了後の陰性証明など健康保険適用でPCR検査が出来ない方を対象とした、唾液によるPCR法での精度の管理された自費検査(20,000円)を実施しており、検査～検査結果発行まで平日14:30までのご予約に限り当日(料金11,000円)中に対応します。
- 当院では、徒歩で通院の方は、コンテナ診察室での検体採取、お車で通院の方はドライブイン方式での検体採取など徹底した感染対策を行っており、安心してご受診いただける環境を整えております。
- 自費での検査ご希望の方は、月・火・水・金8:30~9:30まで受診いただくと当日13:30までに結果をお出ししております。

※陰性証明書をご希望の方へ(陰性と書いてある検査結果票は無料です)

- ・証明書費用(税込) 5,000円
- ・和文、英文どちらも対応可能です。

※渡航先により証明書の指定様式や条件等がある場合がございます。最新の外務省ページ、および渡航先の大使館へお問い合わせください。

※状況は随時変動しておりますので、ご自身でご確認をお願いいたします。

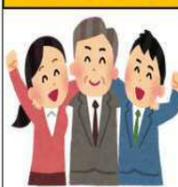
退院後の陰性証明



帰国・渡航証明



職場のリスク管理



変異型ウイルスの特徴

変異型は感染力と再感染が高くなる傾向が懸念されています。

2021年4月現在	変異内容	感染力	重症化	ワクチン効果低下と再感染のリスクなど懸念材料
英国由来変異株	N501Y	35-75%増	高い	ワクチンの効果低下はないが子供にも感染し易い傾向があるので注意
南アフリカ由来変異株	N501Y及びE484K	50%増	20%高い	感染力の増大やワクチン効果の低下などが懸念されている
ブラジル由来変異株	N501Y及びE484K	高い	限定的	WHOによると、従来のウイルスに比べて重症度については、限定的としています
カルフォルニア変異株	L452R	高い	不明	感染力の増大やワクチン効果の低下や再感染などが懸念されている
インド変異株	L452R E484Q	高い	不明	感染力の増大やワクチン効果の低下、再感染などが挙げられている

感染を抑える二本柱は、
 ① **隔離**・・・人と人との**ディスタンス**を保ったり、感染者を入院入所などで隔離する事。都市封鎖(ロックダウン)する事。
 ② **検査**・・・無症状感染者が感染を拡げるので、より多くの検査を多くの場で行う事
 ③ **ワクチン接種**・・・**感染を防ぐ、重症化を防ぐ**の傘の役割
 この3本柱を徹底して、早く日本国民の生活が安全安心なものになる様に、経済活動や社会活動が円滑に行われる様に、私も医療従事者として、全力投入していきたいと決意しています。その為には、どんなに忙しくても、疑いのある人にはどんどん検査していく必要があります。そして、ワクチン接種は今、集団接種が始まっていますが、**もっと数多く実施していく**為には、各医療機関毎の積極的な接種参加が必要ですので、もうすぐ始まる**市の健康事業との併用や、休日を利用した接種体制**なども進めて行くべきだと思います。実際に短期間により多くの人に予防接種をした方が感染を抑え込む効果が大きい(図1参照)ので、モタモタしては行けません。また、**接種人数や回数のスピードを上げる**為には、歯科医師や研修医の接種参加だけでなく、米国の様に、全く違う業種の人の接種も必要かとは思いますが、日本人はそこまで思い切った事ができないと思いますので、まずは**歯科医や研修医の参加が必要**でしょう。そして**開業医単位でも接種できる体制**の許可が必要だと思われれます。
 4月号では、あゆみクリニックスタッフもまだ予防接種を受けていないという話をしましたが、いよいよ私たちも5月中旬に2回の接種が終わる予定が立ちました。早く地域の皆さん方全員がワクチンを打てる様に、私達も全力を尽くしていきます。
 ただ、この2回の接種が終了したら、**6ヶ月〜1年後に3回目の追加接種の必要性**が今唱えられています。これは私も同感です。**国民が獲得免疫を作る**には、今後どんなペースで追加免疫をする必要があるのか。今16歳まで許可が出ているワクチン接種が何歳まで引き下げられていくのか。インフルエンザの様に生後6ヶ月からの接種可能というところまで行きつくか。
 その他にも、**飲むワクチン、貼るワクチン**などより多くの人々が苦痛なく免疫を得る方法が開発されつつある様です。
 4月25日より4都府県で**3回目の緊急事態宣言**が発令されましたが、回数を重ねる度に**国民一人一人の深刻さが無くな**って来ています。

ゴールデンウィークの診療予定

- ★5月3日(月) 憲法記念日
発熱・PCR外来 8:30~16:30
 - ★5月4日(火) 休日当番医
9:00~17:00(発熱、PCR外来含む)
 - ★5月5日(水) こどもの日
発熱・PCR外来 8:30~12:30
- 調子が悪かったらいらしてください!

6月と7月の休診予定

- ★6月25日(金)、26日(土)
院内行事の為休診
 - ★7月19日(月) 海の日：休診
 - ★7月23日(金)、24日(土)
院長法要の為臨時休診
- ご迷惑をお掛けしますが、その代わりに、8月はお盆休みはありませんので宜しくお願い致します。

5分間で陽性がわかる新型コロナ検査を導入しました

陽性の結果は5分間、陰性は13分間で検査結果が判ります。
 台数に限りがあるので投薬希望のある患者さんの検査専用と致します。



鼻腔または鼻咽頭より検体採取し、検査開始より陽性であれば5分、陰性と判定するまでも、わずか13分で結果が判明します。
 この検査機械ですと発症日に関係なく1日目よりいつでもコロナの検査が可能です。一番の特徴としては13分以内で新型コロナ感染症の陽性・陰性判定ができ、従来の数日かかる検査方法と比べ、わずか十数分でコロナの判定ができるので、受診したその場で風邪症状の患者さんへの診断・投薬・治療を可能にしました。

現在あゆみクリニックでは、4月19日から急にPCR検査数と陽性患者数が倍増してきていて、いよいよ埼玉にも急増の波が来ている事を感じています。
 第4波は大阪も東京も変異株中心の感染拡大になっているので、た易い自粛策ではおさまらない事を感じています。感染の**3本柱**を一気に強力に行っていくかしないと効果が得られなくなっているのです。
 コロナとの闘いが10年戦争ではなく、**3年や5年で完全に片が付く**様に全世界と情報を共有しながら「**平和で安全な世界**」を目指し、必ずや実現させていきましょう。

図1 1回目のワクチン接種のスピードによる影響

1回目の接種	3週間で人口の85%以上接種した都市(早くワクチン接種が進んだ都市)	3週間で接種が人口の70%未満の都市(ワクチン接種の進みが遅かった都市)
入院患者(60歳以上)	60%減	36%減

あゆみクリニック PCR検査から診察までの流れ

予約・受付方法
 インターネット (<http://www.ayumi-clinic.com>) かお電話にて必ずご予約の上ご来院ください。
 受付は歩きや車にかかわらず、クリニックの裏口にて、入室せずにインターホンを押してお待ちください。

歩き・車(薬希望あり)で来院の場合	お車(薬希望なし、検査のみ)で来院の場合
<p>プレハブに移動 クリニックの隣に設置してあるプレハブ診察室にてPCR検査を実施します。</p>	<p>駐車場に移動 クリニックより車で1分の所にある駐車場にて、車に乗ったままPCR検査を実施します。 ※駐車場ではエンジンを止め、お手洗いで車の出入りも禁止です。お手洗いは駐車場へ移動する前にクリニック横に設置してある仮設トイレにて済ませた後移動して下さい。</p>

検査結果のお知らせ
 月、火、水、金 ・14:00までの検査結果 ⇒ 当日
 ・14:00以降検査分 ⇒ 翌日昼頃
 土曜日の検査結果 ⇒ 翌日の昼頃

その後の治療
 PCRの結果で陰性の場合、2日以内(中1日)であれば通常の患者さんと同じように受付いたしますので診察券をお持ちになり、ご来院ください。